

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等ディサービス はびねすくらぶ北坂戸		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 2月 28日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	45名	(回答者数) 27名
○従業員評価実施期間	2025年 2月 1日 ～ 2025年 2月 28日		
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スポーツクラブ運営会社のノウハウを使ったスイミング指導	週3回のプール療育により、ルールの大切さ、社会性、コミュニケーションスキルを身につけられるような支援、活動をしている。	子どもたちの体力、運動スキル、社会性の向上のために効果的な支援を学び、職員間で共有していく。
2	子ども・保護者の満足度	子どもや保護者のニーズに合わせた支援。 お迎えの際にお話しをする時間があるので困ったことを気軽に相談できる環境。	気軽に相談ができる環境作り。

3	月ごとに変わる活動	月ごとに曜日を変えて作業や運動を行う。遊びやゲーム要素を取り入れ活動へのモチベーションを上げる。	支援員や子どもたちからもやりたい事を聞いて取り入れる。
---	-----------	--	-----------------------------

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様に日々の支援の様子が見えづらい	保護者が見学に来ると普段と違う環境に慣れない子供が多い。	見学会など子供に刺激が少なく保護者様が支援の様子を観れる機会を増やす。
2	市内であるイベントや近くの児童クラブなどの活動交流の機会	保護者の方に強くは求められていない。	今後地域のイベントの参加を検討する。
3	プール療育を希望の方が多くなかなか利用いただけない事	利用人数が決まっているので空きが出るまで待っていただく状況。	プール療育以外にも活動を周知していただく工夫をする。